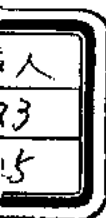
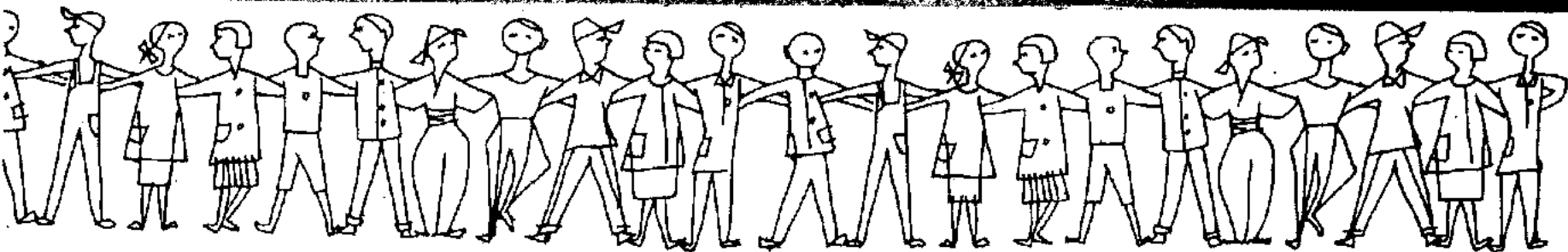


絵でみる

年少労働の現状



1 9 5 8

労働省婦人少年局

パンフレット No. 40

~~~~働く子どもたちが~~~~

からだも，こころも，知識も，

ゆたかに……

よい職業人，社会人に，なるように

みんなで……

守りそだてましょう。

絵でみる  
 年少労働の現状  
 正 誤 表

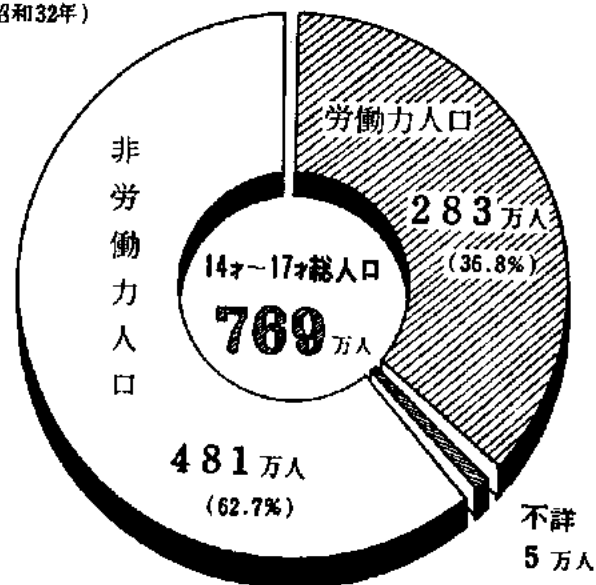
| 頁  | 訂 正 個 所 | 誤   | 正   |
|----|---------|-----|-----|
| 2  | 図の14才   | 脱字  | 17万 |
| 10 | (資料出所)  | 警視庁 | 警察庁 |
| 11 | (資料出所)  | 警視庁 | 警察庁 |

## 働く年少者は

どのくらいいるか—

### 14才～17才の労働力人口

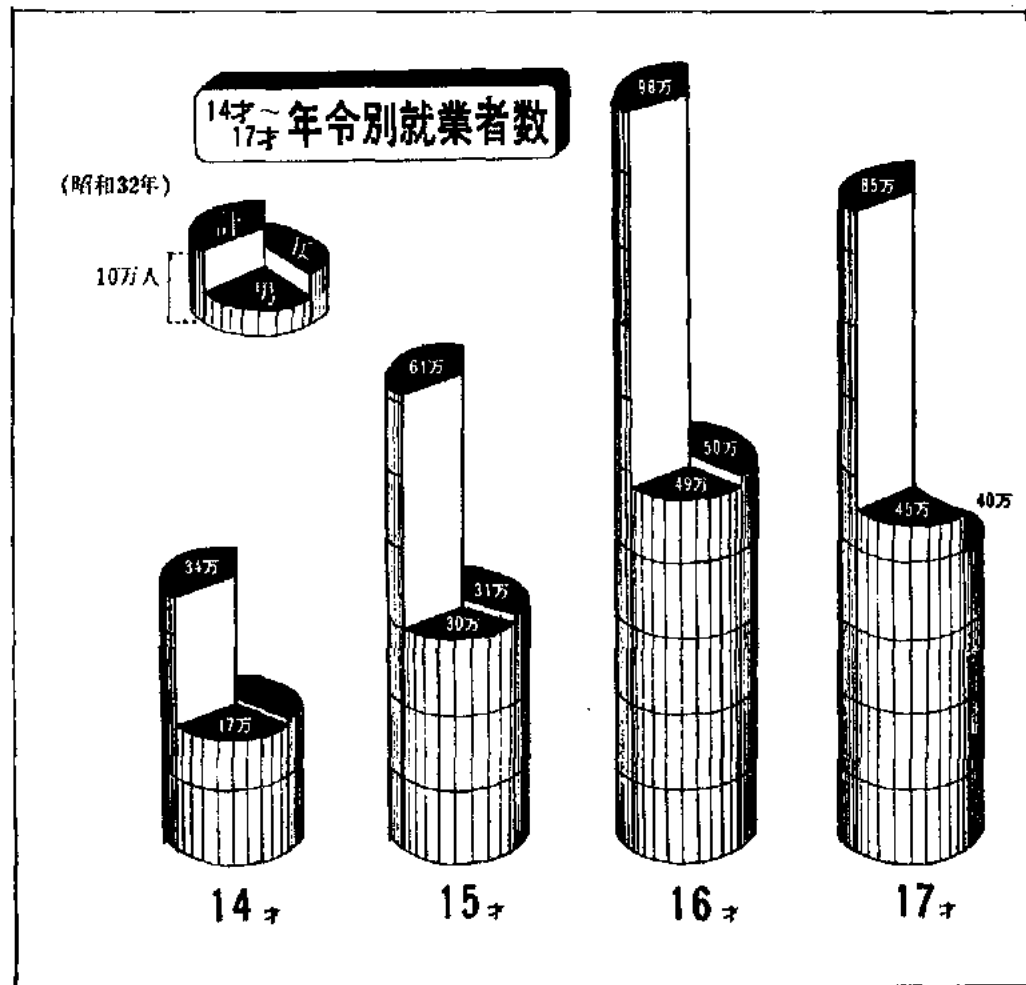
(昭和32年)



(総理府統計局調)

年少労働力人口283万人のうち、就業している年少者は279万人で、残る約4万人は失業しています。

—働く年少者が  
いちばん多い  
年齢層は—

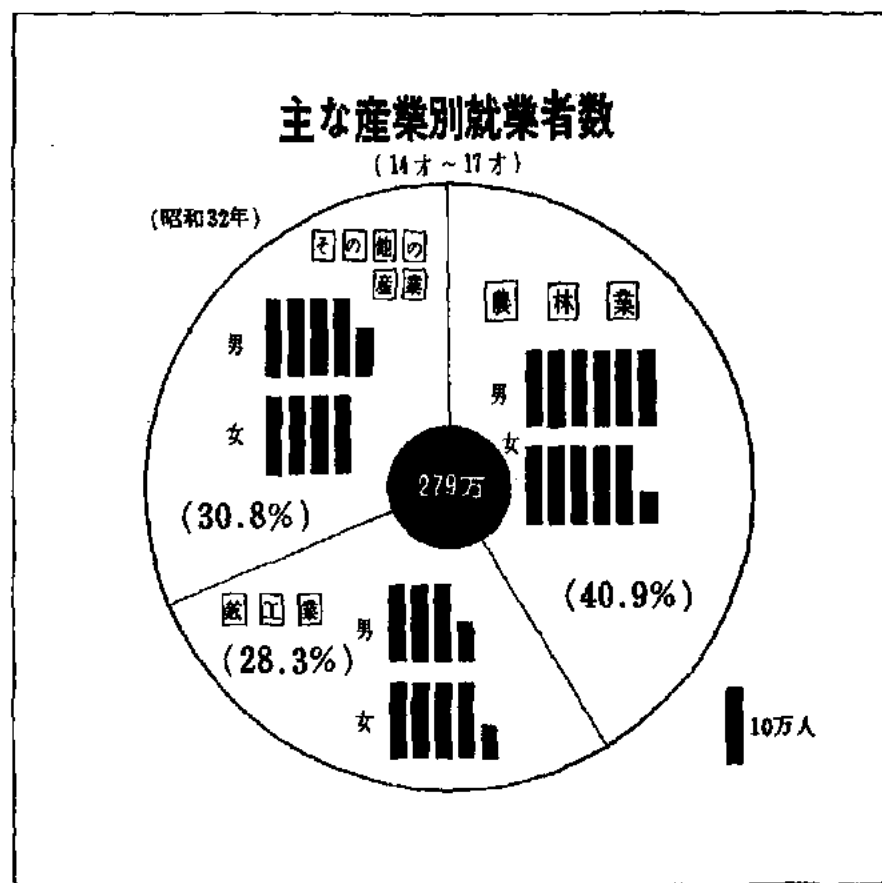


(総理府統計局調)

年少就業者 279万人のうち、  
いちばん多いのは16才（98万  
人）です。

17才を除いては、女子が男子  
よりも上廻っています。

—どんな仕事についているか—

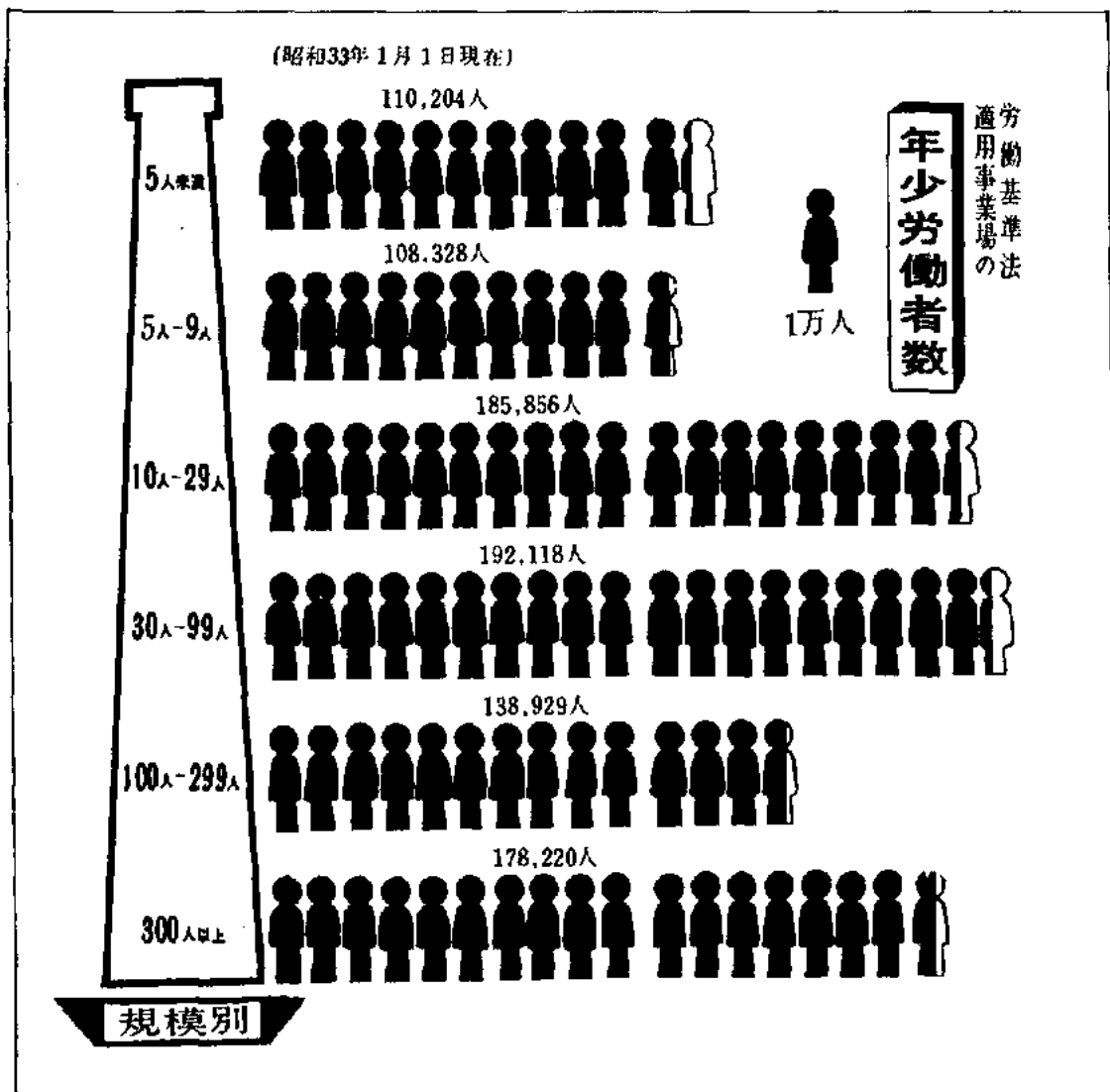


(総理府統計局調)

# — 年少労働者の大部分は —

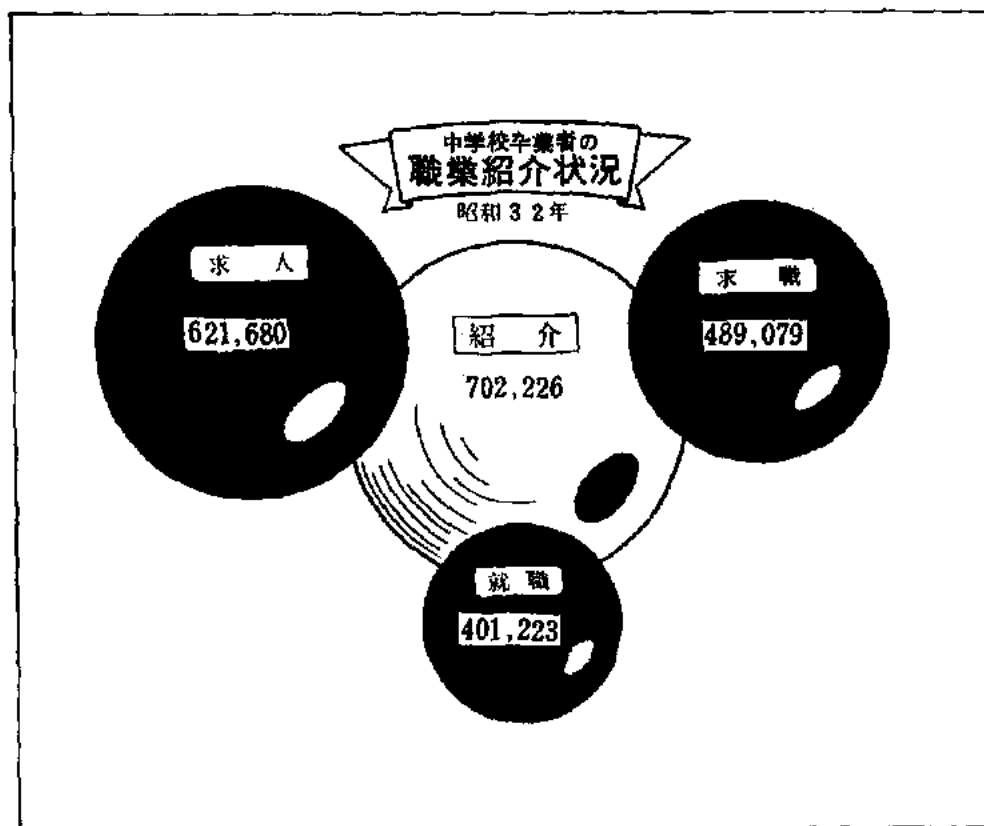
## 中小企業に働いている —

雇われて働いているもののうち適用事業報告による年少労働者は、全国で九一三、六五五人います。このうち、一〇〇人未満の中小規模事業場に働いているものは五九六、五〇六人で、全体の六五%を占めています。



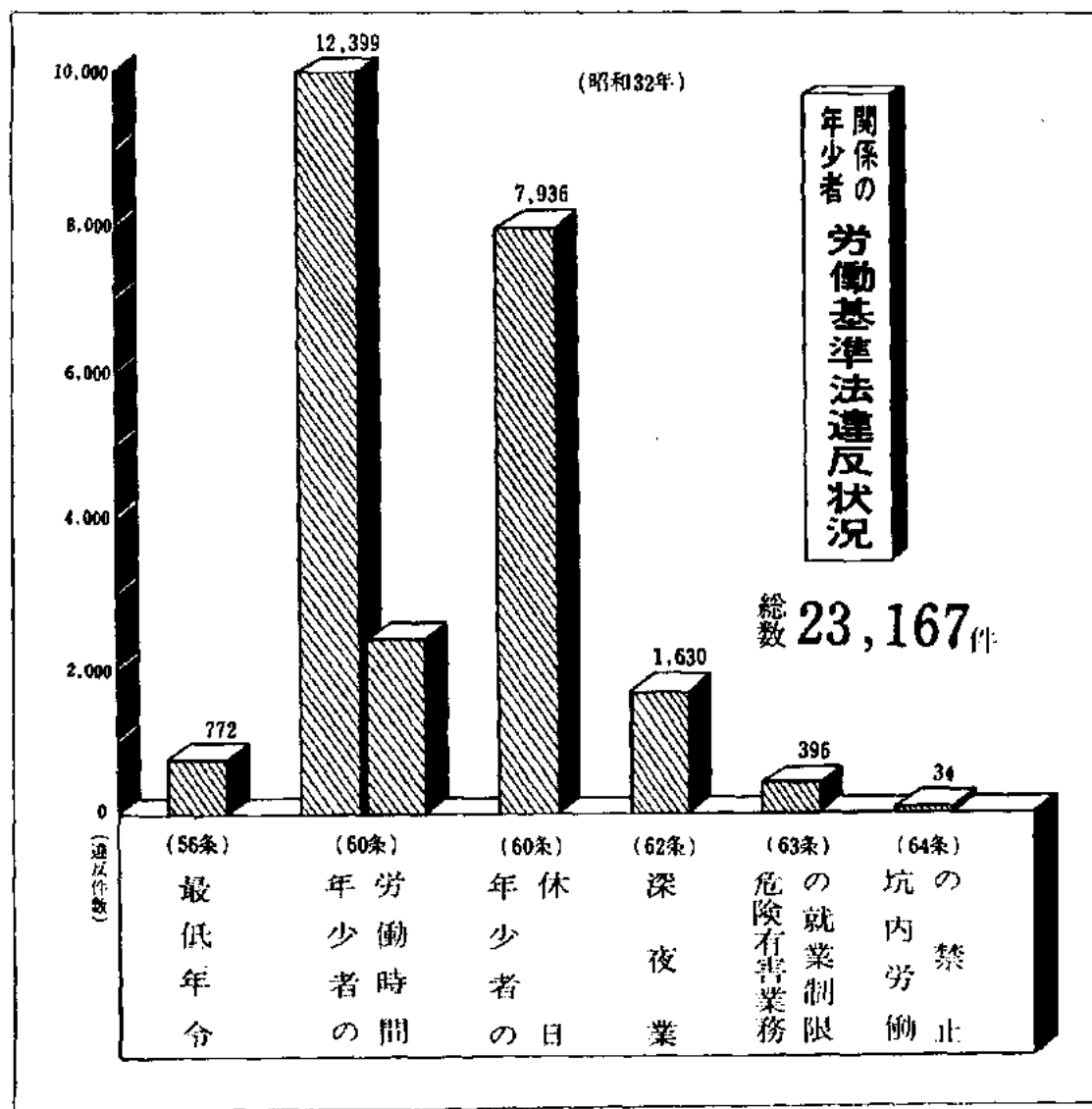
(労働基準局調)

— 職場では中学校卒業者を  
求めている —



(職業安定局調)

中卒者の求人は年々増加  
しています。

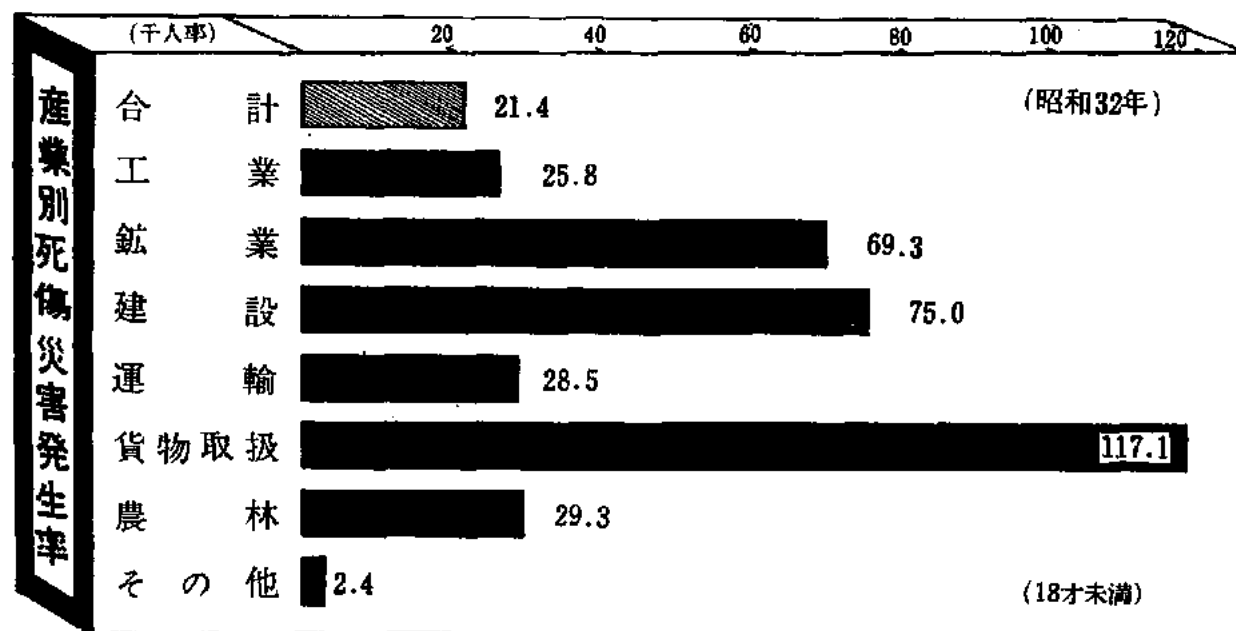


—働く年少者は  
まもられているか—

最も違反の多いのは、  
「年少者の労働時間  
および休日」に関し  
たことで、これは違  
反全体の約90%に当  
ります。

(労働基準局調)(注) 63条・64条の違反件数には成年女子の件数も含む

# — 年 少 者 に 危 険 な 産 業 は —



(労働基準局調)

昭和32年の1年間の災害件数は20,028件です。

これは、年少者100人に対して2.1人が災害をこうむったことになりますが、中でも貨物取扱がいちばん多く、次いで建設、鉱業の順になっています。

# —年少労働者の教育の機会は—

高等学校定時制課程の生徒は、多くが雇われて働くものと、家事を手伝うものですが、その大部分は昼間は就職している人たちです。

男子にくらべ女子は半数にもみたない有様ですが年々増加しています。

## —通学できない年少者には

通信教育の方法もあります。

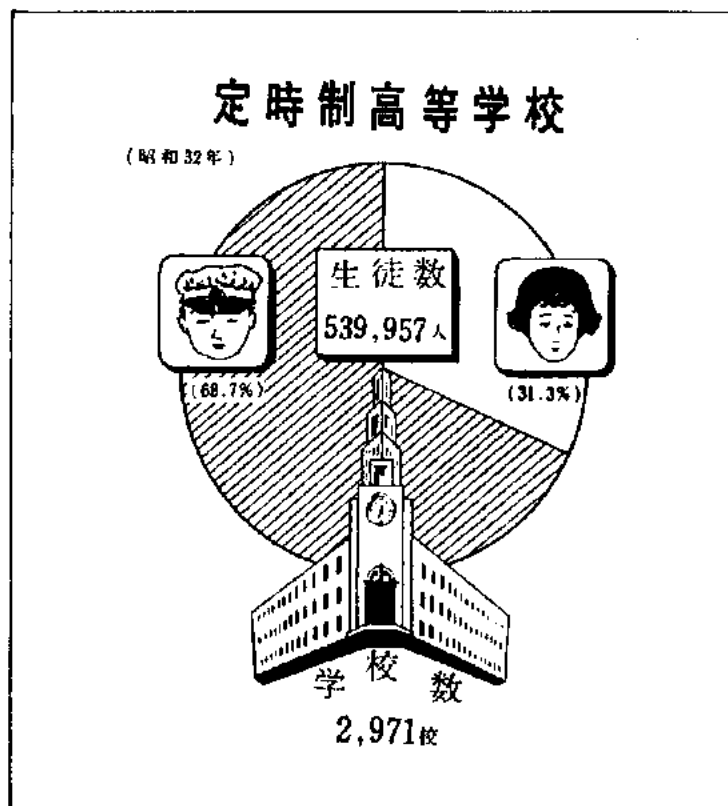
昭和三十三年五月現在

通信教育実施校

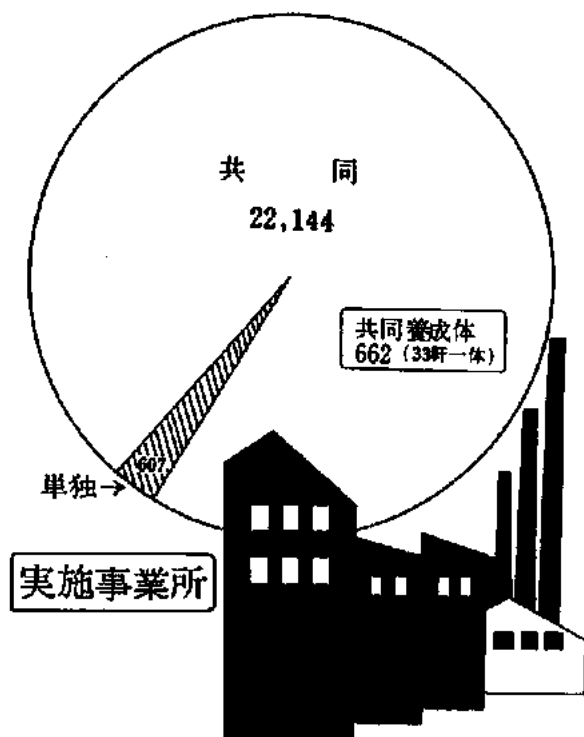
六九校

生徒

六〇、二五六人



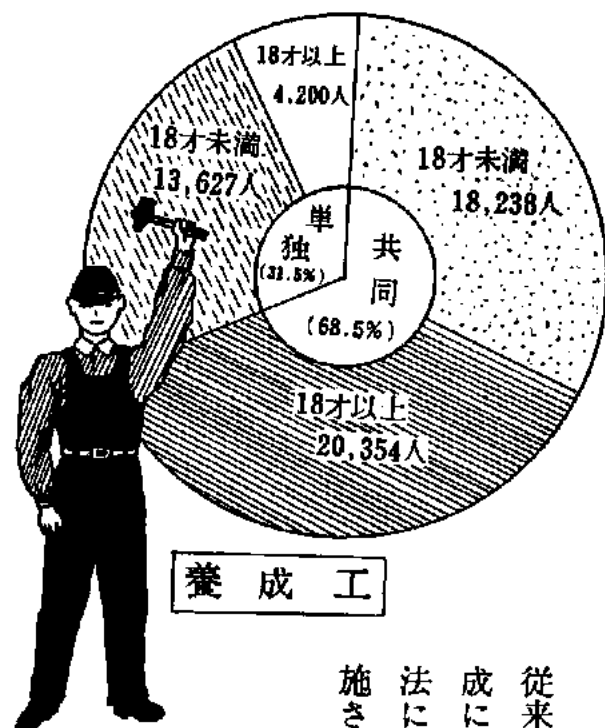
## 事業内職業訓練実施状況



(昭和32年12月31日現在)

職業訓練部調

その他  
厚生福祉施設の一つとして一般的教養を高めるため事業場内に附属教育施設(各種学校)をもっているところが全国で二六〇カ所あり、ここで学んでいる年少者は約七万人ほどいます。



養成工

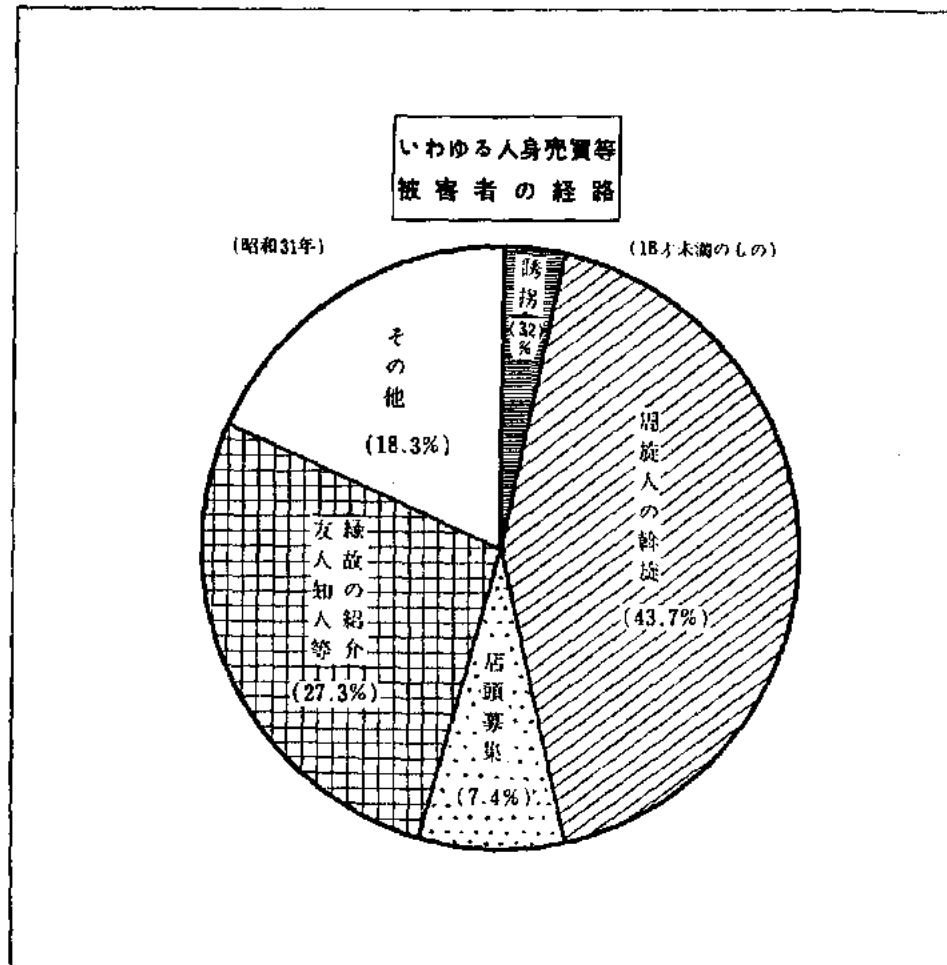
従来の労働基準法による技能者養成にかわるものとして、職業訓練法による「事業内職業訓練」が実施されています。

養成工のうち、事業場が単独で行っているところでは七六%、共同養成では半数近くが年少者で占められています。

—いわゆる人身売買事件は

だれの手から—

仕事や不当な拘束  
を受ける仕事にあ  
つせんする悪いお  
となもいます。

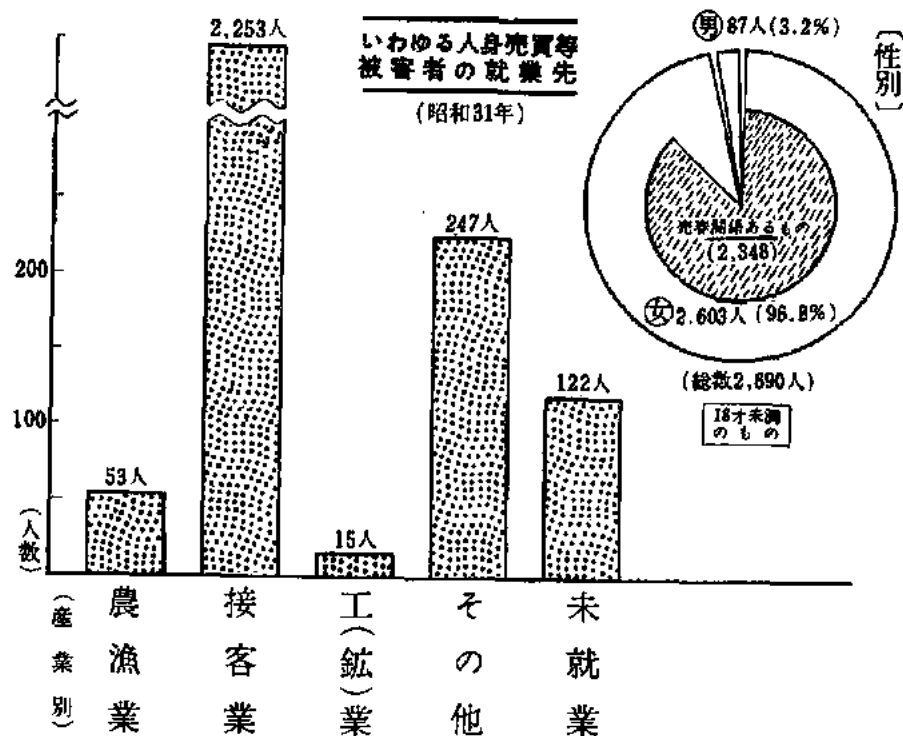


(警視庁調べ)

どのくらいあるか—

どんなところへ

仲介手数料などを  
とって年少者の福  
祉に反するような

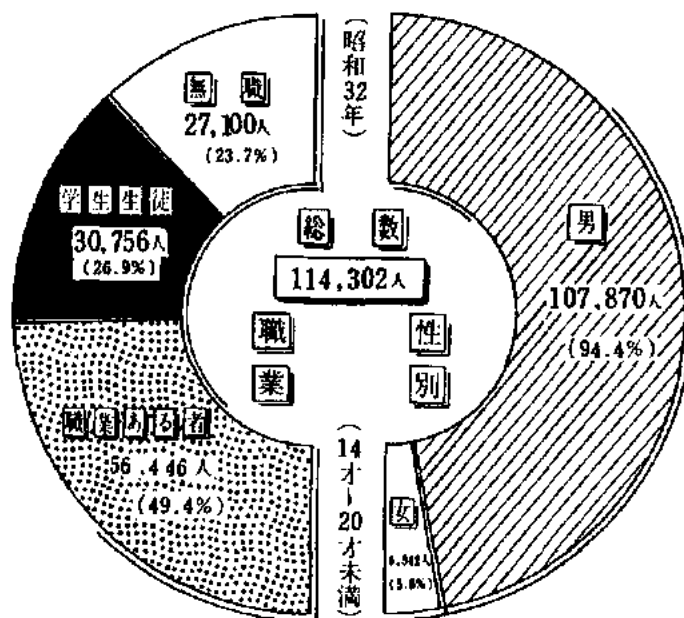


(警視庁調)

少年犯罪の半数を占める

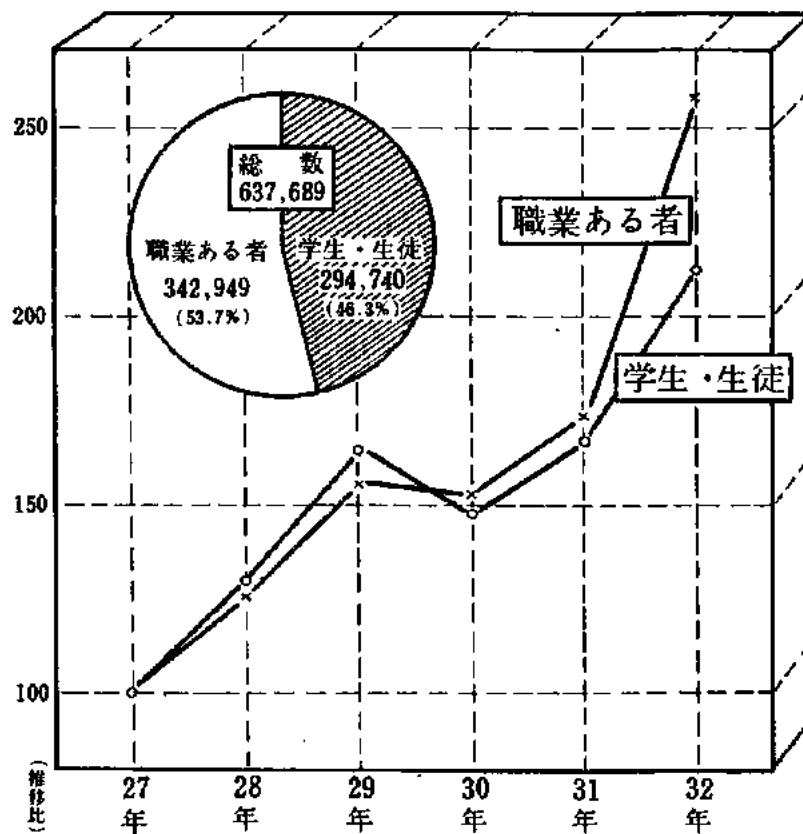
働く年少者

刑法犯被疑者数



# 虞犯少年取扱状況

(昭和27年を100とした比率)

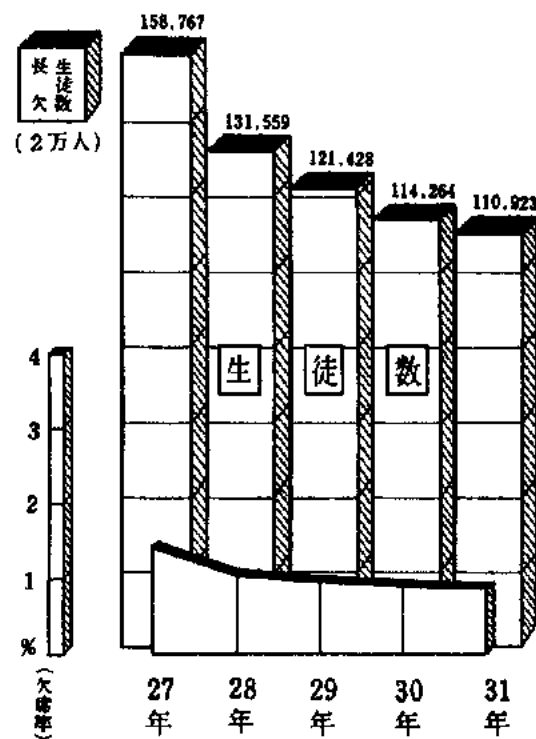


犯罪のおそれある少年の数は  
年々増加している――

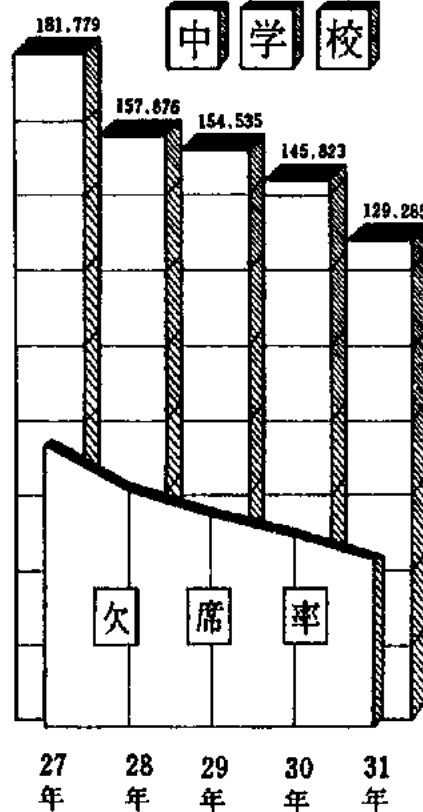
# 長期欠席者数と欠席率

(昭和31年)

小 学 校



中 学 校



—長期欠席者は  
年々減っている—

となっています

小学校 〇、八九%  
中学校 二、二五%

昭和三十一年の長欠児童の欠席率は

(文部省調)

—年少労働者についてのご相談は—

何でも、いつでも、気がるに、

婦 人 少 年 室 }  
婦 人 少 年 室 協 助 員 } へ

婦人少年室は、各県の県庁所在地の  
労働基準局庁舎の中にあります